

株式会社ノブハラ

高強度スクリューメッシュの生産体制を強化

自動マルチスポット溶接機の導入



■ 設備と人を加え、高強度スクリューメッシュの需要拡大に対応

株式会社ノブハラは、平成4年の個人創業から有限会社を経て平成22年に改組し、現社名に変更した。防獣フェンス、鉄線、溶接金網（ワイヤメッシュ）、鉄筋メッシュ、住宅用基礎鉄筋などの製造・販売を手がけ、建設会社・ホームセンターなど2,500社の販売先を持つ。岡山、東海、九州に生産拠点を有し、中四国、関西、九州、東海、北陸へ製品を供給している。同社では平成25年に角形の棒鋼にねじりを加えた「高強度スクリューメッシュ」を開発し、翌年販売を開始した。既製の丸形のワイヤメッシュに比べて、「引っ張り強度10%向上」「17%軽量

化」「コンクリート付着率4倍向上」など優れた機能を持つ。使用する材料が減少し、コストも低下する。平成28年1月には経済産業省の新市場創造型標準化制度の活用対象に決定した。高強度スクリューメッシュはホームセンターで防獣フェンスとして販売。強くて軽く、安価なことから、獣害対策に苦心している農家で一躍人気が高まった。今後も需要拡大が予想される中、同社では安定した生産能力を確保すべく、自己負担でスクリューメッシュ用伸線機を、補助金で自動マルチスポット溶接機を導入。スタッフも増員して生産体制の強化に取り組んだ。

導入背景

安定した生産能力の確保を図る

強さと軽さを備えた高強度スクリューメッシュはホームセンターで防獣フェンスとして販売。持ち運びや設置がしやすく、安価なことから人気が高まり、生産量が大きく伸張した。併せて新規の販売先も増加している。そこで今後の需要拡大に対応するために、スクリューメッシュ用伸線機と自動マルチスポット溶接機を新たに導入し、安定した生産能力の確保を目指した。

実施内容

カスタマイズで設備を最適化

例えば溶接の時、ねじった角棒は丸棒より転がりにくく、溶接点にもバラつきが生じる。そうした課題を解決していく必要がある。高強度スクリューメッシュは伸線機の開発や溶接方法などで、多くの工夫と試行錯誤を経て完成した。より良い製品を作るために、新設備にも最適なカスタマイズを施した。それと併せて新スタッフの教育、ホームページやカタログの作成を進めた。

事業成果

3年間で生産量が1.5倍に

平成29年6月の時点で比較した場合、高強度スクリューメッシュの生産量は当初の約1.5倍に伸張。販売先も2,000社から2,500社に増加した。溶接金網の製品比率においても、高強度スクリューメッシュが4割に拡大している。好調な売れ行きを背景に、高強度スクリューメッシュ専用工場を栃木県に建設し、今秋から関東での製造・販売を開始した。



企業から一言

防獣フェンスとして需要拡大。西日本の勢いそのままに関東に進出

「わらをねじれば強くなる」。その原理をそのまま棒鋼に応用したところ、同様の好結果が得られました。高強度スクリューメッシュは、韓国の機械メーカーとのオリジナル伸線機の共同開発から製品化が始まり、ねじれのピッチの検討、溶接後に生じる反り返りの対策など、数々の試行錯誤を経て完成し

ました。販売以来、防獣フェンスとして多くの皆さまにご利用いただき、生産量・販売先とも着実に伸張しています。今秋から関東工場でも製造・販売を開始。西日本での実績を自信に、関東での認知・売上の向上を目指します。

専務取締役 延原 吉紀



事業者の概要

代表者名	延原 巖
設立年月	平成5年1月
所在地	〒705-0133 岡山県備前市八木山849-7
TEL/FAX	TEL.0869-62-2340 FAX.0869-62-2256
URL	http://www.nobuhara-mesh.co.jp/
資本金額	2,000万円
従業員数	31人
業種	金属製品製造業
事業計画名	軽量で強度に優れるコンクリート補強用溶接金網の製造・販売